

2 ウメ輪紋ウイルス（プラムポックスウイルス；PPV）の県内発生状況調査

ア．調査方法

病徴は目視による確認を行うとともに、調査区あたり5樹から各5葉を採取し、農林水産省門司植物防疫所に送付してPPVの保毒の有無を検定した。なお、調査および検定は門司植物防疫所、振興局、農業経営課の協力を得て行なった。

イ．調査結果

見取り調査では一部に部分的退緑症状も認められたが、植物防疫所で実施したPPVウイルス検定の結果は全て陰性であった。

表1 調査結果

調査年月日	調査園地所在地			調査植物		面積(a)	栽植本数	症状種類
	調査区域番号	市町村名	住所	植物種名	品種名			
H31.4.17	1	南島原市	南島原市西有家町	モモ	日川白鳳	15	39	退緑
H31.4.17	2	雲仙市	雲仙市瑞穂町	モモ	日川白鳳	4	15	無
H31.4.17	3	雲仙市	雲仙市瑞穂町	モモ	日川白鳳	10	54	無
R1.5.9	4	壱岐市	壱岐市勝本町	ウメ		15	64	無

表2 検定結果（検定実施期間：門司植物防疫所 4月22日、5月17日）

植物の種類	調査区域数	送付資料数	イムノクロマト法 / エライザ法 検定結果	LAMP法 陽性数	PPV感染 試料数
モモ・ウメ	4	20	0	0	0